

## マリントラソ出雲に係るサウンディング型市場調査の実施について

### 1 調査の名称

出雲市トラソテラピー（海洋療法）施設（以下「マリントラソ出雲」という。）に係るサウンディング型市場調査

※サウンディング型市場調査とは、マリントラソ出雲の活用方法や事業手法について、民間事業者から広く意見及び提案を求め、直接の対話により市場性を調査するものです。（以下「サウンディング」という。）

### 2 調査の対象

施設名	マリントラソ出雲（平成 18 年 6 月築）
所在地	島根県出雲市多伎町多岐 8 5 9 番地 1
敷地面積	6,237 m <sup>2</sup>
建築面積	1,820.8 m <sup>2</sup> （延床面積：3,615.8 m <sup>2</sup> ）
構造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）3 階建
施設	①トラソテラピーエリア（温浴保養施設） ・海水プール（容量 500t） ・サウナ ・フィットネスルーム ・トリートメント室 ②多目的室 ③レストラン ④宿泊施設（16 室全室ツイン仕様） ⑤駐車場（63 台）

### 3. 調査の目的等

#### （1）調査の目的

マリントラソ出雲は、平成 2 7 年 3 月の「出雲市公共施設のあり方指針」により、民間譲渡に向けた取組対象施設となっていますが、海水を利用した施設のため、維持管理費や経年劣化に伴う修繕費が多額となることから、現状での民間譲渡は課題が多い状況です。

本調査は、公募による民間譲渡に向けて、出雲市が民間事業者との“対話”を通じて、当施設の市場価値や有用性を調査し、新たな利活用の可能性を含めて、多角的な視点による検討を行うため、当施設活用のアイデアや見直し点を収集することを目的に実施するものです。

## (2) 期待される効果

- ① 施設の状況や課題を提示して“対話”をすることで、課題の解決に向け、民間事業者のノウハウを生かした活用案の検討が可能になること。
- ② 民間事業者は、対話を通じて自らのノウハウと創意工夫を一定程度公募内容に反映する可能性があると同時に、出雲市の方針・要望等を十分に理解した事業提案が可能になること。
- ③ 市は、早い段階で、実施主体となる意向を有する民間事業者の「施設の活用の可能性」を調査することで、活用方法について幅広い検討が可能となること。

## 4. サウンディングでの対話内容

- ① 地域振興、地域活性化に繋がる利活用方策
- ② 海水プールの利活用方策
  - ・海水プールの維持管理には多額の費用が見込まれるため、他の用途への転換も含めた持続可能な利活用
- ③ 宿泊機能を活かした利活用方策
- ④ 地元雇用の創出

## 5. 調査概要及び実施スケジュール

	日 程	概 要
①	令和5年10月	サウンディング実施に係る公表
②	令和5年12月上旬	参加事業者説明会の開催
④	～令和6年2月末	サウンディングの参加受付 (事業者による事業提案書の提出期限)
⑤	令和6年1月～3月	事業者との対話実施期間 (対話日時は事業者の参加希望日により調整)
⑥	対話実施期間以降	サウンディング実施結果の公表

## 6. 位置図

